

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【公開番号】特開2012-51935(P2012-51935A)

【公開日】平成24年3月15日(2012.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2012-011

【出願番号】特願2011-244014(P2011-244014)

【国際特許分類】

C 07 C 401/00 (2006.01)

【F I】

C 07 C 401/00 C S P

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月9日(2012.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

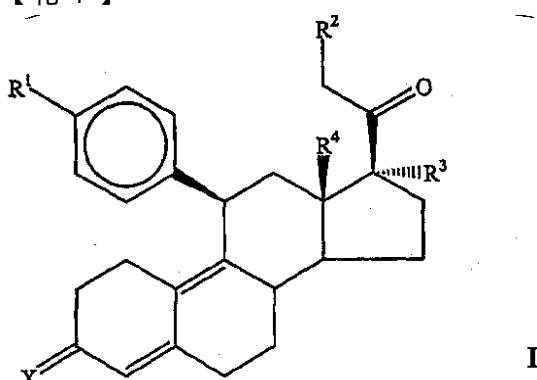
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の一般式を有する化合物であって：

【化1】



ここで、

R¹は、-OCH₃、-SC₂H₃、-N(CH₃)₂、-NHCH₃、-NC₄H₈、-NC₅H₁₀、-NC₄H₈O、-CHO、-CH(OH)CH₃、-C(O)CH₃、-O(CH₂)₂N(CH₃)₂、-O(CH₂)₂NC₄H₈および-O(CH₂)₂NC₅H₁₀からなる群から選択されるメンバーである；

R²は、水素、アルコキシ、-SCN、S-アシル、ビニルオキシ、エチニルオキシ、ホルミルオキシ、-OC(O)CH₂N(CH₃)₂および-OC(O)R⁶からなる群から選択されるメンバーであり、ここで、R⁶は、アルキル、アルコキシアルキルおよびアルコキシからなる群から選択されるメンバーである；

R³は、アルコキシアルキル、アルコキシ、ホルミルオキシ、およびアシルオキシからなる群から選択されるメンバーである；

R⁴は、アルキルである；そして

Xは、=Oおよび=N-OR⁵からなる群から選択されるメンバーであり、ここで、R⁵は、水素およびアルキルからなる群から選択されるメンバーである、

化合物。

【請求項 2】

R¹ が、 - N (C H₃)₂ 、 - N C₄ H₈ 、 - N C₅ H₁₀ 、 - N C₄ H₈ O 、 - C (O) C H₃ 、 - O (C H₂)₂ N (C H₃)₂ 、 - O (C H₂)₂ N C₄ H₈ および - O (C H₂)₂ N C₅ H₁₀ からなる群から選択されるメンバーである、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

R² が、水素、アルコキシ、 - S A c 、 - S C N 、 - O C (O) C H₂ N (C H₃)₂ および - O C (O) R⁶ からなる群から選択されるメンバーであり、ここで、 R⁶ が、アルキル、置換アルキル、アルコキシアルキルおよびアルコキシからなる群から選択されるメンバーである、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 4】

R² が、 - O C (O) R⁶ であり、そして R⁶ が、 - C H₂ C H₃ 、 - C H₂ O C H₃ および - O C H₃ からなる群から選択されるメンバーである、請求項 3 に記載の化合物。

【請求項 5】

R² が、メトキシ、エトキシ、およびシクロプロピルオキシからなる群から選択されるアルコキシである、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 6】

R¹ が、 - C (O) C H₃ または - S A c であり、

R² が、アセトキシであり、

R³ が、アセトキシであり、

R⁴ が、メチルであり、そして

X が、 = O である、

請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 7】

R¹ が、 - C (O) C H₃ であり、

R² が、メトキシであり、

R³ が、メトキシまたはアセトキシであり、

R⁴ が、メチルであり、そして

X が、 = O である、

請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 8】

R¹ が、 - N (C H₃)₂ であり、 R² が、 - S C N 、ビニルオキシ、 - O C (O) C H₂ N (C H₃)₂ 、およびメトキシアセトキシからなる群から選択されるメンバーであり、 R³ が、アセトキシであり、 R⁴ が、メチルであり、そして X が O である、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 9】

有効量の請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物および薬学的に受容可能な賦形剤を含有する、薬学的組成物。

【請求項 10】

患者において抗プロゲステロン効果を生じさせるため、患者における月経を誘発するため、患者において月経困難症を処置するため、患者において内分泌ホルモン依存性腫瘍を処置するため、患者において髄膜腫を処置するため、患者において子宮線維腫を処置するため、患者において子宮内膜増殖を阻止するため、分娩を誘発するため、避妊のため、または性交後避妊のための組成物であって、有効量の請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物を含む、組成物。